

山中湖畔に眠るプリマドンナの事績をたどります。

世界を魅了した日本を代表するオペラ歌手・三浦環



Tamaki Miura

特別ミニ企画展

山中湖と三浦環

やまなかこを愛したプリマドンナ

2020.7.1.水 ▶ 9.30.水

※世情により、会期が変更になる場合がございます。

会場 山中湖文学の森 徳富蘇峰館

開館時間 10:00 ~ 16:30 (最終入館 16:00)

休館日 月曜・火曜 ※祝祭日の場合はその翌日に振り替え。

入館料 大人 500円 高校・大学生 300円 小・中学生 100円

*徳富蘇峰館・三島由紀夫文学館の共通チケットでご観覧いただけます。

*障がい者手帳のご提示で入館料が半額となります。

*10名以上で団体割引となります(50円引き)。事前のご予約をお勧めいたします。

お問い合わせ

三島由紀夫文学館
Mishima Yukio Literary Museum
www.mishimayukio.jp info@mishimayukio.jp



〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野 506-296 TEL 0555-20-2655 FAX 0555-20-2656

主催 山中湖文学の森 三島由紀夫文学館 山中湖村教育委員会

《特別協力》土井尻 明子 山中湖村立 東小学校

《協力》福島市古関裕而記念館 明治大学付属明治高等学校・明治中学校 グラバー園 寿徳寺

歌と音楽、やまなかこを愛した 「蝶々夫人」のプリマドンナ

近代化が進む激動の日本。音楽の才能にあふれ、オペラ歌手として世界に大きく羽ばたいた女性がいました。世界最高峰の作曲家・

ブッチーニに「世界で最高の『マダム・バタフライ』のプリマドンナ」と認められた彼女——三浦環は、戦時中の疎開先として山中湖村を選びました。美しい富士山、そして村民とのふれあいを愛し、その歌声で人々を励ました彼女は、いまでも山中湖畔に眠っています。

このたびは、山中湖村とかわりの深かった環の事績をたどり、その魅力をお伝えするミニ企画展を開催します。



朝ドラにも登場♪

うたひめは
つよき愛国心を持たざれば
真の芸術家とはなり得まじ

三浦環 みうら たまき (1884-1946)

東京府（現・東京都）出身。東京音楽学校（現・東京藝術大学）に学び、若い頃から声楽の才能を開花させた。卒業後はオペラ歌手として海外で成功を収め、帰国後も舞台上に立ち続けた。日本で初めての国際的プリマドンナとして名を馳せ、晩年は山中湖村（旧・中野村）で過ごした。



蝶々夫人って？

環が最も名声を集めたのが、イタリアの作曲家・ブッチーニによるオペラ『マダム・バタフライ（蝶々夫人）』。環は通算2000回にわたって主演をつとめ、環といえば『蝶々夫人』といわれるほどでした。

環が残した歌

文学の森公園には三浦環の歌碑があります。世界を駆けめぐる栄光のなかでも、日本のこころを忘れることがなかった環ならではの歌です。

会場周辺情報



寿徳寺 じゆとくじ

（南都留郡山中湖村平野 147）

環の墓がある山中湖村陣の古寺。刻まれた環の歌は自らによるもの。今でも人々が訪れ、花を供えています。境内では、お静かにお願いします。



山中湖 文学の森公園 （南都留郡山中湖村平野 506-269）

文学館や図書館などの5つの文化施設を擁する散策公園。園内には、三浦環、富安風生、高浜島子、与謝野晶子らの歌碑・句碑が点在し、多様な自然と文学に触れることができます。



三浦環 特別ミニ企画展 会場



徳富蘇峰館 とくとみそほうかん

TEL : 0555-20-2633

明治から昭和にかけて活躍し、山中湖畔の山荘で執筆活動をしたジャーナリスト・徳富蘇峰の資料を展示。展示室では、山荘「双首荘」の書斎を再現しています。



三島由紀夫文学館

（徳富蘇峰館に隣接）

作家・三島由紀夫の文学資料を所蔵・展示。今年度三島没後50年記念事業を開催予定です。

✉ info@mishimayukio.jp 🌐 www.mishimayukio.jp

